

松山市人権教育研究大会 開催要項

1 目的

市民一人ひとりが、研究協議や実践事例を通して、人権問題の解決を課題とし、問題解決に向けて果たすべき役割を確認し合うとともに、人権教育・啓発活動の一層の推進を図ることを目的とする。

2 テーマ

「一人ひとりの人権を確立するために」

3 主催

松山市・松山市教育委員会・松山市人権教育推進協議会

4 期日

平成30年1月19日(金)

10:00～15:30(受付→9:30～)

5 会場

*分科会(10:00～12:30)

松山市総合コミュニティセンター

第1分科会 ⇒ 第1・2会議室 (2F)

第2分科会 ⇒ 企画展示ホール (1F)

第3分科会 ⇒ 第4・5会議室 (2F)

第4分科会 ⇒ キャメリアホール (1F)

第5分科会 ⇒ 企画展示ホール (2F)

*全体会(13:30～15:30)

松山市総合コミュニティセンター

キャメリアホール (1F)

6 参加者

地区公民館、高齢クラブ、ふれあいセンター、地区民生児童委員、松山市同和対策連絡協議会、人権・同和教育主任、人権啓発推進員、保育所・幼稚園・小学校・中学校・高等学校等教職員及び保護者、企業、NPO団体、行政、その他参加希望者

7 日 程

1月19日(金)

9:30 10:00

12:30 13:30

15:30

| 受 付 | 分 科 会 | 休 憩 ・ 移 動 | 全 体 会 |
|--------|-----------------------------|-----------------------|--|
| | 基調提案 問題提起 自由討議 まとめ | | 開会あいさつ 来賓あいさつ 来賓紹介 講 演 謝辞・閉会あいさつ |

(1) 分科会 (問題提起・自由討議)

第1分科会【同和問題委員会】

「D oとして活動を続けて

～活動の成果とNPO法人として活動を続けるには～

第2分科会【子ども人権委員会】

「いじめ0を目指して、あいさつから広がるコミュニケーション

～児童・生徒同士の小中連携や全体集会を通して～

「学級担任を中心とした困り感のある児童への支援

～友達、保護者、地域と守る子どもの人権～

第3分科会【女性人権委員会】

『女の子なんだから』から『女性だからこそ』

～性別で未来が変わることがない社会へ～

第4分科会【高齢者・障がい者人権委員会】

「精神障がい者が地域で当たり前暮らし社会づくり」

「高齢者の生きがいつくり～山越八千代会の取組～」

第5分科会【課題別人権委員会】

「あなたがあなたらしく生きるために

～性的マイノリティの映画をとおして～

(2) 全体会 (キャメリアホール)

ア 開会あいさつ 松山市長

イ 来賓あいさつ 松山市議会議長

ウ 来賓紹介

エ 講 演

演 題 「子どもを叱れない大人たちへ」

講 師

落語家

桂

才賀 氏

オ 謝辞・閉会あいさつ 松山市人権教育推進協議会会長

分科会 (10:00~12:30)

第1分科会【同和問題委員会】

2F 第1・2会議室

| | | | |
|-------|---|-------|--------------------|
| 問題提起 | 「D○として活動을續けて ~活動の成果とNPO法人として活動を續けるには~」 NPO法人同和問題を考える市民の会 高松 さよ子 | | |
| 司 会 | 桑原小学校 長山 貴 | 運営委員 | 同和対策連絡協議会 松尾 幸弘 |
| 記 録 | (株)フジ 西山 博明 溝辺ふれあいセンター 森 貴啓 | 会場責任者 | 人権啓発課 大島 進 |
| 会 場 係 | 北条ふれあいセンター 千原 照明 住友生命保険相互会社 高田 浩明 | 北条公民館 | 藤本 石根 |

第2分科会【子ども人権委員会】

企画展示ホール 1F

| | | | |
|-------|---|------------------------------|-----------------|
| 問題提起 | 「いじめ0を目指して、あいさつから広がるコミュニケーション ~児童・生徒同士の小中連携や全体集会を通して~」 鴨川中学校 教諭 福山 裕章 「学級担任を中心とした困り感のある児童への支援 ~友達、保護者、地域と守る子どもの人権~」 湯山小学校 教諭 大本 昭美 泉 奈々 | | |
| 司 会 | 北条南中学校 堀元 数義 | 運営委員 | 堀江小学校 須之内 靖彦 |
| 記 録 | みどり小学校 越智 幸史 保育・幼稚園課 松田 希 | 会場責任者 | 人権啓発課 重谷 典男 |
| 会 場 係 | 味生小学校 重松 晃 人権擁護委員 佐伯 美智子 | (株)伊予銀行 NPO法人NEXTCONEXION | 大城戸 卓 越智 大貴 |

第3分科会【女性人権委員会】

2F 第4・5会議室

| | | | |
|-------|--|------------------------|-------------------------------------|
| 問題提起 | 『女の子なんだから』から『女性だからこそ』 ～性別で未来が変わることがない社会へ～ NPO法人ワークライフ・コラボ 代表 堀田 真奈 | | |
| 司 会 | コムズ 三好 了太 | 運営委員 | 小中学校PTA連合会 平岡 真由美 |
| 記 録 | たちばな小学校PTA 西本 由美子 子育て支援課 井手野 美紀 | 会場責任者 | 人権啓発課 森 正隆 |
| 会 場 係 | つばき保育園 伊予鉄道(株) 人権擁護委員 | 森田 博子 松崎 秀 稲見 和子 | 三津浜幼稚園 (株)愛媛銀行 大森 千里 大塚 祥子 |

第4分科会【高齢者・障がい者人権委員会】

1F キャメリアホール

| | | | |
|-------|---|---------------------------------|--|
| 問題提起 | 「精神障がい者が地域で当たり前暮らし社会づくり」 NPO法人どんまいクラブ 濱石 圭子 「高齢者の生きがいがづくり～山越八千代会の取組～」 清水地区高齢クラブ連合会 山越八千代会 副会長 小黒 聡 | | |
| 司 会 | 椿中学校 山本 将史 | 運営委員 | 潮見公民館 大堀 譲 NPO法人こころ塾 高木 義博 |
| 記 録 | 日本生命保険相互会社 藤川 達也 朝生田ふれあいセンター 関 早恵 | 会場責任者 | 人権啓発課 大森 弘之 |
| 会 場 係 | 松山工業高等学校 清水公民館 福角会松山福祉園 古川ふれあいセンター | 黒田 慎治 倉田 哲雄 芳野 妙 大北 冬彦 | さくら幼稚園 ポッポ苑 四国旅客鉄道(株) 堀 司 渡邊 大吾 武田 輝大 |

| | | | |
|-------|--|----------------------------------|----------------------|
| 問題提起 | 「あなたがあなたらしく生きるために ～性的マイノリティの映画をとおして～」 課題別人権委員会 | | |
| 司 会 | NPO法人Support clubマツヤマ 田中 勝彦 | 運営委員 | レインボープライド愛媛 江戸 康敏 |
| 記 録 | 人権擁護委員 内藤 完子 保健予防課 山本 彰一 | 会場責任者 | 人権啓発課 伊賀瀬 隆廣 |
| 会 場 係 | 津田中学校 高浜公民館 | 笠原 正直 垣生公民館 仲矢 文和 学校教育課 | 秀野 東洋夫 橋本 眞年 |

全体会 (13:30～15:30)

(1F キャンペリアホール)

演 題 「子どもを叱れない大人たちへ」

講 師

落語家 桂 才賀 氏



= プロフィール =

1988年に少年院篤志面接委員に任命されて以来、全国の少年院を訪問し、青少年と本音のつき合いを深めている落語家。犯罪を犯す青少年たちの背景を知り尽くし、彼らのとりまく親・教師・大人たちへメッセージを送る。

■職歴・経歴

1950年 東京生まれ

1969年 海上自衛隊入隊(舞鶴101期)

1972年 九代目桂文治に入門、桂文太を名乗る

1978年 師匠他界のため古今亭志ん朝門下に移り、古今亭朝次(ちょうじ)となる

1985年 真打に昇進し、7代目桂才賀を襲名。この間、80年1月から日本テレビ「笑点」若手大喜利に出演、同年10月よりレギュラーメンバーに昇格(8年間)。映画・ドラマ・舞台などで活躍。

主なレギュラー放送番組に、TBS「お笑い頭の体操」、テレビ朝日「23時ショー」などがある。88年国立劇場金賞を受賞。

一方、1988年10月に法務省・少年院篤志面接委員(久里浜少年院・茨城農芸学院)に任命される。

他に、中央大学落語研究会指導役、日本自動車連盟公認審判員(国内A級ライセンス)、防衛省自衛隊統幕学校常任講師、統幕芸激隊(ボランティア慰問部隊)隊長など。